

## 2022 年度 小委員会活動成果報告

(2023 年 2 月 1 日作成)

小委員会名	建築と都市 Paris 協定達成小委員会	主 査 名：吉田友紀子 就任年月：2021 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	地球環境委員会	委員長名：野城 智也
設 置 期 間	2021 年 4 月 ～ 2023 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>パリ協定が発効し、気候変動対策は 2030 年および 2050 年を視野に入れた長期展望が求められている。同時に国や地方自治体でも国連アジェンダ 2030 の SDGs 対応、カーボンニュートラル化が求められており、建築物、都市と生活の気候変動対策は重要なテーマになっている。</p> <p>本小委員会では、アフターコロナに向けた世界的な動向、建築学会での研究動向、国や地方自治体における動向を踏まえて、温暖化対策への建築物対策について現状での到達点を明らかにし、今後の展望を探るべく、客観的な実態分析と最新の対策技術及び政策手法について調査する。それに基づき、長期的かつ実践的な対応策についての提言を行う。また、他学会（エネルギー・資源学会住宅 CO2 調査研究、2050 研究会等）との連携を深め、新しいライフスタイルと都市の在り方を探る。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：吉田友紀子（茨城大学） 幹事：山崎政人（日本環境技研） 委員：加用現空（東京都市大学）、川久保俊（法政大学）、高木直樹（信州大学）、竹部友久（日本設計）、外岡豊（埼玉大学）、西田裕子（自然エネルギー財団）、長谷川兼一（秋田県立大学）、平野勇二郎（国立環境研究所）、松原斎樹（京都府立大学）、水島大輝（環境省）、山口容平（大阪大学）、横尾昇剛（宇都宮大学）、依田浩敏（近畿大学）	
設置 WG (WG 名：目的)		
2022 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="https://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/q-000/q020-12.html">https://www.aij.or.jp/gakujutsushinko/q-000/q020-12.html</a>

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	4 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	シンポジウム「地域カーボンニュートラル・SDGs 推進に向けた暮らし方—具体的な取り組みに向けて—」 <div style="text-align: right;">参加者数 47 名</div>
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. メーリングリストを作成し、情報共有を円滑に行うように図った 2. 建築学会 HP の小委員会に、各委員の活動に関連するリンクを掲載した。
委員会活動の問題点・課題	引き続き、活発な情報発信や議論を行う必要がある。